



# 透析治療の最難関問題 そう痒症に挑む

日時 2013年6月21日(金) 15:00▶17:00

(学術集会1日目)

場所 福岡国際会議場 4F 第6会場

〒812-0032 福岡市博多区石城町2-1 TEL:092-262-4111

司会 埼玉医科大学 腎臓内科 教授

鈴木 洋通 先生

防衛医科大学校 腎臓内分泌内科 教授

熊谷 裕生 先生

## ナルフラフィン発売後、かゆみ治療は変化したか

～治験データ、市販後の自験例を踏まえて～

あかね会大町土谷クリニック 院長 高橋 直子 先生

## 熾烈な新薬開発競争を振り返って

～K受容体作動薬(モルヒネから依存性分離した薬物)はどう創製されたか～

筑波大学 国際統合睡眠医科学研究機構 教授 長瀬 博 先生

## 脳内研究の最前線

～痛みとかゆみの脳内認知機能はどこまで解明されたか～

自然科学研究機構生理学研究所 統合生理研究系 教授 柿木 隆介 先生

## 皮膚研究の最前線

～皮膚のバリア機能の解明は皮膚所見の見方をどう変えたか～

順天堂大学大学院医学研究科 皮膚科学 特任教授 高森 建二 先生

## 追加発言: そう痒症に挑むとは

～看護のアセスメントの視点から～

あかね会土谷総合病院 CAPD外来専門看護師 水内 恵子 先生